

タオル体操でリフレッシュ!

冬の健康教室

12月1日(木) 13:30~15:30

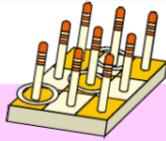
加斗公民館 2階

定員 **20名**

持ち物 **タオル(長さは肩にかけられる位)・
上履き・動きやすい、暖かい服装**

申込み **11月22日(火)まで**に加斗公民館
(TEL0770-52-5136)へお電話ください。
☆マスクの着用をお願いします。

★参加無料
★65歳以上の地区民対象



<内容>

講師の方の指導で、**タオルを使った体操**。
その後は**輪投げゲーム**を
します。(椅子あり)
楽しく過ごしましょう!

<11月の行事予定>

- 1日(火)~6日(日)…子ども会展示
- 10日(木)…市長と描く「わがまちデザイントーク」
- 12日(土)…寄せ植え教室
- 18日(金)…区長会

<11月のココカラ元気教室>

- 8日・15日・22日
- 火曜日: 13:30~15:30

11月の休館日

<公民館>

- 3日(木・祝)・7日(月)・14日(月)・
- 20日(日・第3)・21日(月)・
- 23日(水・祝)・28日(月)

<児童館>

- 3日(木・祝)・5日(土)・6日(日)・
- 12日(土)・13日(日)・19日(土)・
- 20日(日)・23日(水・祝)・26日(土)・
- 27日(日)

917-0045 福井県小浜市加斗 30-35

加斗公民館 開館時間 8時30分~17時30分
休館日 毎週月曜日・第三日曜日・祝日

電話番号・FAX: 0770-52-5136

HP アドレス: http://www1.city.obama.fukui.jp/obm/kouminkan/kato_k/

または、検索エンジンで「加斗公民館」と検索してください。

E-mail: ph-kato@city.obama.lg.jp



加斗公民館

—毎号の公民館だよりにて、
皆さんのお声を集めています。—

<地域で暮らしている中で、お困りごとはありませんか?>

ご記入いただき、切り取って各区の区長さんまで提出してください。

キリトリ

(差し支えない方は連絡先を教えてください。今後ご相談等させていただく場合があります。)ご連絡先



西の玄関から加斗のたより

ひまわり

令和 4年 10月 20日 発行
発行所 加斗公民館 412号
小浜市加斗 30-35
(電話) 52-5136
(FAX) 52-5136
世帯数 443世帯・合計1,212人
人口 男 594人・女 618人

加斗地区子ども会 絵の展示会

夏休み中に子どもたちが描いてくれた絵を展示します。どなたでもお立ち寄りいただき、ご覧ください。

<展示日程>

11月1日(火)~11月6日(日)

午前9時~午後5時(最終日は午後4時まで)

<展示会場>

加斗公民館 2階ホール

※3日(木・祝)は休館日の為、開放しません。

子どもたちの
個性あふれる絵
が勢揃い!



★多くのご来場、お待ちしております★

※感染防止対策の為、来館時に検温、記名をお願いします。

他のお知らせは内側のページに掲載しています。

Photo

線路横のコスモス畑。夏に種を蒔き、花が咲いてきました。満開までもう少し。(10/8) ▶



児童館前の赤土山も夏は七夕、秋はハロウィンに♪
◀(10/8)

一事業報告・できごと一

10月8日(土) 加斗駅前前の樹木を伐採し整地しました!

区長会

見通しを良くする為、駅舎前の広場に植えられていたイチヨウの木とツツジの木を、地区区長会で伐採しました。重機で木の根を掘り起こし、地面には砂利が敷かれ、きれいに整備されました。



安全に利用できるように
なりました。



10月8日(土) 日赤講習会



加斗分団で講師の方のお話を聞きました。今後の活動に役立てていただきたいと思います。



10月9日(日) デコパージュ教室



無地のトートバックに、デザインが描かれたペーパーブックを切って貼るデコパージュ。講師の方に見ていただき、好きなデザインを選んで組み合わせ、配置も考えて作る時間は、とても楽しいもの。それぞれの「好きな物」が詰まった作品ができました。

お知らせ

市長と描く



「わがまちデザイントーク」

日時：11月10日(木) 19時～
会場：加斗公民館

市長や市部長と地区課題について意見交換します。昨年度と同様、感染拡大防止に考慮し、一般の方の参加募集は行わず、区長会、各種団体長が出席します。



男女共同参画事業

寄せ植え教室

日時：11月12日(土)

午前9時～

会場：加斗公民館



秋の花を使った寄せ植えを体験しましょう。その後は男女共同参画のお話を聞きます。どなたでも気軽に参加してください。

★詳細は別配布のチラシをご覧ください。



会員募集!!

健康麻雀

今後、活動予定

一飲まない・吸わない・賭けない
楽しく・頭の体操—
活動日：第一・第三水曜日
活動場所：加斗公民館



行事の中止について

11月6日(日)に加斗地区文化祭を予定しておりましたが、協議の結果、中止となりました。

「福井県感染拡大注意報」が発令されています。(10月31日(月)まで)

「稲葉城ものがたり」

「ららわい」加斗の旅」よる



▲城跡への登り口には稲葉城を守るお地藏さん(上加斗)

飯盛山から北東に延びる山頂のはしの方に近い、法海上加斗の間の落ち込んだところが、両方の地区をつなぐ山道です。稲葉城は、この山道を見下ろすことができる頂上に作られました。山のふもとには、『馬かけ場』といって、軍に使う馬をこめておく場所がありました。永正年間、三千石を拝領していた稲葉の殿様が城主でありました。あるとき、佐分利の城主とのいくさがあり、鯉川の辺りで戦いましたが、残念なことに負けてしまいました。その後、この辺りの豪族であった『伊崎庄左衛門』がこの城の城主となって、大変な権力をふるっていました。ある時、石山城主の武藤上野八友益の一族の彦右衛門尉友賢が攻めてきました。武藤の兵士たちは、お城の水を断つ作戦に出ました。それを知った伊崎の軍は、馬の背中に白い米をさっとかけました。遠くから見ると馬の背中に水をどっぴりかけているように光って見えました。また、お城に向かって攻め上がる敵の兵に、お城の上から大小の石を浴びせました。また、拾い集めておいた竹の皮を山にまき、攻め上がってくる敵が足をすべらして上がれないようにして、むかい打ちにしようとしていました。しかし、敵の大将も負けていません。これ幸いと、竹の皮に火をつけました。火は山頂まで燃え上がり、お城まで燃え尽くしてしまいました。落城したのは正月元旦で、足軽や武士たちが岩の熊のふもとまで逃げ、燃え上がるお城を眺めてくやしがりしました。